

インフルエンザ

(インフルエンザウイルス)

インフルエンザは細菌ではなく**ウイルス**です。
ウイルスは細胞の中でしか生きることができません。
そのためつばから体外に出たウイルスは死滅します。

**インフルエンザウイルスに感染すると、体の中では
どんなことが起きるの？**

体内に侵入したウイルスは、細胞にくっついて自分の
コピーを次々に作り、どんどん増殖します。
やがて感染細胞は死にます。死んだ細胞の周りでは炎
症が起こります。そのため**高熱が出たり体中が痛くな
るのです。**

インフルエンザウイルスのコピー能力は凄い！

「8時間後には100個になり」

「16時間後には1万個になり」

「24時間後には100万個になります」

数千万～1億個でインフルエンザの症状が出現します。

ご存じでしたか？

例えばマスクを1㎡に広げると、ウイルスの大きさは
テニスボール大です。マスクってインフルエンザ予防
には意味がないんですね🌀
(咳エチケットには有用ですよ)

次回はインフルエンザと風邪の違いについてです！